

2018年7月の記事一覧

サイエンスミーティング（総合科学博物館）

愛媛県総合科学博物館にて、サイエンスミーティングが開催されました。

他校の中高生とチームを組み、課題に取り組むというものです。

今年は「サイエンスコミュニケーション」のテーマで、博物館の展示物を紹介するプレゼンテーションを作り上げることが課題でした。

本校の生徒のチームが最優秀に選ばれました。



愛媛県総合体育大会【バドミントン部】

伊予市民体育館にて、バドミントンの県総体が行われました。

本校佐藤君が出場し、1回戦目は2-1で勝利しましたが、2回戦目は0-2で惜しくも敗退しました。声がよく出た、とても良い試合でした。



1学期 終業式

本日、1学期の終業式を終えました。終業式の前には、1学期の表彰を行い、その後、各学年の代表生徒や小学校の児童全員が、1学期の思い出や成果、夏休みの意気込みなどを発表しました。どの児童生徒も真剣な表情で堂々とした発表を行いました。



始業式では、校長先生からの式辞で「命を大切にすること」や「節目を意識して生活してほしいこと」などが児童生徒に伝えられました。児童生徒たちは、引き締まった表情で話を聴いていました。



市街地から通っている生徒たちは、寮の荷物をまとめた後、満面の笑顔で自宅へと帰省していきました。



無事に1学期を終えられたことに感謝して、これから充実した夏休みを送ってほしいと思います。

球技大会

球技大会が開催されました。

体育館でバレーボールを行い、小中学生と教職員が楽しく一生懸命にボールを追いかけました。

最初はソフトバレーボールで学年対抗のトーナメント戦。

小学校、中1、中2、中3に分かれて熱戦を展開しました。

続いて、中学生チームと教職員チームでの真剣勝負となりました。

1学期の最後に小中学校が一体となって、楽しい時間を過ごせました。



職場体験学習

7月10日～12日の間、本校2年生が職場体験学習を行いました。それぞれが各事業所で、社会生活上のルールやマナーを学ぶとともに、自らの進路についての関心を深め進路選択の視野を広げることを目的に、学習をしました。



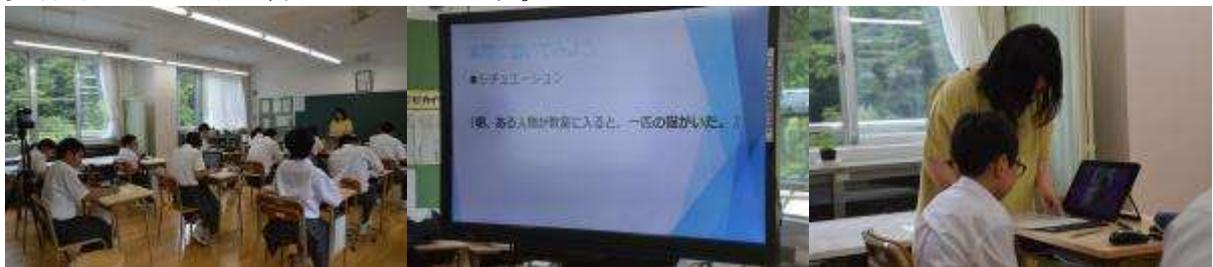
全員、どんな仕事にも熱心に取り組み、一生懸命活動していました。仕事の楽しさも大変さも学ぶことができました。



この職場体験学習が、将来について考えるきっかけとなりました。
これからも、様々なことを学び、考え、成長して行ってください。
各事業所の皆様、素晴らしい学びの時間をありがとうございました。
大変お世話になりました。

小説の書き方講座【中学1，3年生】

市内に住んでいるライターの方をお迎えして、小説の書き方講座を行いました。
小説を書くコツや、設計図である「プロット」の書き方を教えていただきました。
生徒たちはほぼプロットはできあがったので、あとは書いていくだけです。
夏休みにじっくり書き上げましょう。



伊方原子力発電所見学会【中学3年生】

校外学習として、伊方原子力発電所の見学に行きました。
ビジターハウスで説明を受けた後、原子力発電所の構内を見学しました。
(セキュリティの関係で、写真はありません)
生活に欠かせない電力について、深く学習しました。



【新居浜市中学生弁論大会】第二席受賞！！

新居浜市中学生弁論大会で、本校から出場した3年生の佐藤悠甫さんが見事に第二席を受賞しました。学校代表に決まってからこの日まで、悪天候での休校によって練習時間がなかなか確保できない中でも、地道に練習を積み重ね、大会本番では、堂々と自分の主張を伝えることができました。努力の成果ですね、本当におめでとう！



臨時休業日の寮生活

本日も大雨警報が続いております。

昨日の午前中の臨時休業に続き、本日は休業日となりました。

寮生たちは、立志寮で1日を過ごすことになりました。

この日は、全員で集まって自習したり、お互いにわからないことを教えあったり、寮に来た教師に個別で教えてもらったりしており、いつもとは少し違う雰囲気の中で落ち着いた生活を送っていました。

< 7月4日（午前）の様子【午前中は休業でした】 >



< 7月5日（木）の様子 >



1日も早く天候が回復しますように。



平成30年度 青少年健全育成標語

本校の中学生2名の標語作品が、優秀賞と佳作に選ばれました。

優秀賞 『つなぎ合う 笑顔とあいさつ 心のバトン』 2年

佳作 『手を結ぼう みんな主役の 新居浜市』 1年

なお、優秀賞は6月29日に行われた授賞式に参加しました。



この授賞式で中山さんは、標語に込めた思いを
「この標語は、心のこもった挨拶をすると自然に笑顔になることを思いだし、
作りました。挨拶をすると自分だけでなく、相手の人も気持ちがよくなり
笑顔になります。私は、そんなさわやかな挨拶を心がけ、バトンでパスするように
思いをつなげていきたいと思っています。」
と、しっかりと伝えていました。

これらの標語に込められた思いが多くの人に伝わり、笑顔とあいさつがあふれる学
校となり、様々な舞台で皆が活躍できることを願っています。